

日本ロシア文学会関東支部 春季研究発表会

2010年6月5日(土)13:00-

於 慶應義塾大学日吉キャンパス
来往舎1階 シンポジウムスペース

東急東横線、東急目黒線、横浜市営地下鉄
グリーンライン「日吉」下車 出口1より徒歩1分

■プログラム

◆13:00-13:05 支部長挨拶(金田一真澄)

研究発表

(1) 13:05-13:35

小田桐奈美(筑波大院): 変容するロシア語の地位

—クルグズ共和国における言語政策の新展開

(司会: 古賀義顕)

(2) 13:35-14:05

世利彰規(東大院): 間接話法の従属節におけるモダリティの表示

(司会: 井上幸義)

(3) 14:05-14:35

片山耕二郎(東大院): 客体として芸術家が描かれた小説の分析

—アレクサンドル・グリーン「冒険を求める者」を例に

(司会: 佐藤千登勢)

(4) 14:35-15:05

小澤裕之(東大院): ハルムスの作品における人間像

(司会: 井桁貞義)

—休憩(15分)—

(5) 15:20-15:50

佐藤貴之(東外大院): ポリス・ペリニャークの『裸の年』

(司会: 中澤佳陽子)

(6) 15:50-16:20

福田知代(東外大院修了): ミハイル・ゾーシェンコと精神科学

(司会: 安岡治子)

(7) 16:20-16:50

アンナ・ゲーセワ(東大院): Современная культура загородной жизни:

типология и стиль жизни на примере дачных
поселков Подмосковья

(司会: 本田晃子)

(8) 16:50-17:20

田中まさき(新潟県立大・非): 20年代のレオーフを取り巻く人間関係

—サバシニコフの果たした役割

(司会: 桑野隆)

懇親会 18:00- イタリアン・トマト(慶應義塾大学日吉キャンパス内)

会費: 一般 3000 円、学生 1000 円

問合せ: 関東支部事務局(烏山祐介) toriyama@L.chiba-u.ac.jp